

初めてできたためだまやき

豊川小・4 深津 鈴

初めてできたためだまやき

あぶらの音がパチパチとなる

「パカッ」

とたまごをわる

ジーっと油の音が変化する

「今だ」

水を入れる

「パチッパチパチパチ」

だんだん音が早くなる

初めてできたためだまやき

しばらく時間がたつ

もうフライパンから音はしない

皿を出しフライパンのふたをあける

すると、

初めてできたためだまやき

わたしの目の前ではふわあつと湯気の中から

きらきらするめだまやきがあらわれる

そつと黄身がつぶれないようにお皿にのせる

初めてできたためだまやき

「おまたせ」

とテーブルにめだまやきをおく

お父さんお母さんが食べる

どきどきしながら

「うまい」

と聞く

すると、

「うまいっ」

ときらきら光る黄身みたいな笑顔で

言ってくれる

むねがぼかぼかする

わたしはにかつとわらう

次はもつとおいしくつくるぞ

めだまやき